

夏のイベント★参加者募集!!

☆中央図書館☆

1 おはなしの庭

日 時：7月21日（土） 15：00～15：30くらい
 内 容：東京こども図書館の浅見和子さん（狭山市在住）によるすばなし
 場 所：中央図書館 4階 会議室 対 象：小学生から
 定 員：なし 費 用：無料 申込み：不要

2. 牛乳パックでうごくおもちゃづくり&おはなし会

日 時：8月22日（水） 14：00～15：30
 場 所：中央図書館 4階 視聴覚室
 対 象：小学生 定 員：20名 費 用：無料
 申込み：7月24日（火）9：00～ 中央図書館へ（電話可）



☆狭山台図書館☆

1 小学生一日図書館員

日 時：①8月7日（火）②8月8日（水）①②とも9：30～11：30
 場 所：狭山台図書館
 対 象：小学4～6年生 定 員：各回4名 費用：無料
 申込み：7月15日（日）9：00～ 狭山台図書館へ（電話不可）

2 ジャンボしゃぼん玉づくりとおはなし会

日 時：8月20日（月）14：00～15：30
 場 所：狭山台図書館 2階 視聴覚室
 対 象：小学生 定 員：20名 費 用：無料
 申込み：7月21日（土）9：00～ 狭山台図書館へ（電話不可）

☆申込みの必要なイベントは、先着順で定員まで受け付けます



夏休みに読もう！さやまの100冊

「子どものときに読みたい本100冊」（さやまの100冊）は教育委員会がおすすめている本です。夏休みにぜひ読んでみよう！



休館日のお知らせ



【中央図書館】 7月2・3・9・17・23・30・31 8月6・13・20・27・31

【狭山台図書館】 7月2・9・23・31 8月13・27・31

毎月23日は「家庭読書の日」 狭山市教育委員会

よむぞうタイムズ 12号

5年生 6年生

狭山市立図書館 2018. 7. 1発行

暑い夏がやってきた。のどはカラカラ、汗だくだく。
 ほてった身体は水を求める！プールに海水浴、川辺での
 キャンプ。夏は水との距離がぐんと近くなる。
 さあ、冷たい水に飛びこもう。ざっぱーん！



「夏っ飛び!」(JP3) 横山 充男/作 よこやま ようへい/絵 文研出版



高さ10メートルの岩山から四万十川に飛びこんで、
 神様をお迎えする「童王子」。神柱祭でこの役を担
 う勇人だが、2メートルの高さから飛びこむのでさ
 え、こわくてひざががくがくする。どんなに気合を
 入れても、水の冷たさに全身が硬直する。
 でも、もう後には引けない。かくごを決めて
 「飛べ！おれ！」

「永遠の夏休み」(JPオ) 折原 みと/著 ポプラ社

「来年の夏も、絶対にまた四人で、ここにこような」
 親友のタケルが引っ越した山間の小さな町での約束。
 しかし今年、塾通いに明け暮れていた翔太たちにタ
 ケルが山で死んだという知らせが届いた。
 守れなかった約束を果たすため、三人は願いがかなう
 という「天命水」を求めて山をめざした。



狭山市立中央図書館 ☎ 04-2954-4646

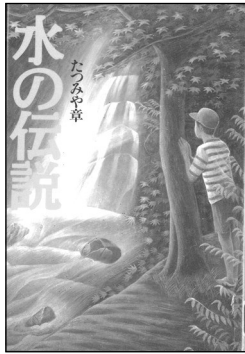
狭山市立狭山台図書館 ☎ 04-2958-3801

狭山市公式HP <http://www.city.sayama.saitama.jp/>



「水の伝説」(JFタ)

たつみや 章／著 藤田 新策／絵 講談社

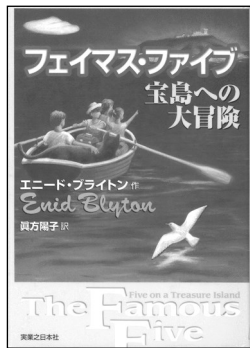


大雨が続いて、山崩れがおきた。光太郎は秘密の釣りが場が心配で見に行く途中、川で流木にはさまれたカッパを助け出した。その夜、高熱でうなされた光太郎の夢にカッパが現れて、龍神様の力になれると言う。村の伝説では、龍神様は雨の神様だ。力になれば雨をやませてもらえるのか？

「フェイマス・ファイブ」(JF7)

宝島への大冒険

エニード・ブライトン／作 真方 陽子／訳 実業之日本社
ジュリアンたちが初めて会ったいとこのジョージは、11才なのに自分の島を持っていた。嵐の日に、海底に沈んでいた難破船がその島にうちあげられた。子どもたちは愛犬ティムを連れて難破船へ向かう。船室で見つけた古い木箱には、宝の地図が入っていた。宝探しの始まりだ。四人と一匹、夏休みの大冒険。



「フェイマス・ファイブ」島にいるのはだれだ! (JF7)
「フェイマス・ファイブ」サーカス団の秘密 (JF7)
エニード・ブライトン／作 真方 陽子・真方 忠道／訳



「うら庭の水の精」(JSハ)

グードルン・パウゼバンク／作 インゲ・シュタイネッケ／絵
遠山 明子／訳 福武書店



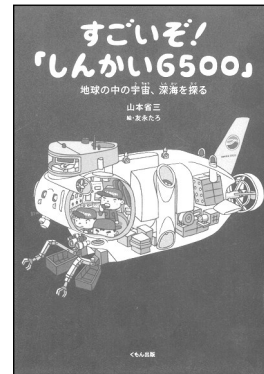
国を治めるのに嫌気がさした王さまは、王女さまを連れて古いなか家に越してきた。うら庭の井戸に住んでいるみにくいけれど優しい水の精と、王女さまはすぐに仲良くなった。しかし、王さまが亡くなると、会ったこともないおばさんたちが家をのっとろうと、次々やってきた。助けて、水の精!

「すごいぞ!『しんかい6500』」(J558ヤ)

地球の中の宇宙、深海を探る

山本 省三／著 友永 たる／絵 くもん出版

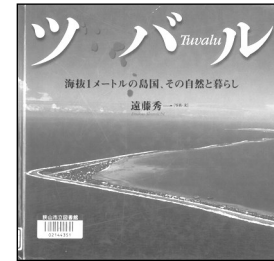
地球の表面の7割以上は海だ。しかもその8割が、深さ200m以上の深海。海の底にも大きな山脈や深い谷があり、見たこともない生物が生息している。世界一深く潜航できる有人の調査船「しんかい6500」で未知の世界をのぞいてみよう。



「ツバル」(J297エ)

海拔1メートルの島国、その自然と暮らし

遠藤 秀一／写真・文 国土社



ツバルは9つの島々からなる、南太平洋の小さな国だ。作物があまり育たないこの国で、海は生活のすべてを支えている。しかし、その海が海抜1メートルしかないこの国を、飲みこもうとしているんだ。1万人もの人々が、国を失うかもしれない。地球温暖化の影響を真っ先に受ける島は、あまりにも美しい。



「みずうみにきえた村」(EE7)

ジェーン・ヨーレン／文 バーバラ・クーニー／絵
掛川 恭子／訳 ほるぷ出版

その村は豊かな水に恵まれていた。谷間を流れる川で魚をつり、冬はグリニッジ湖の氷を切りだした。一方遠く離れた大都会、ボストンでは水が不足していた。村人は新しい暮らしとひきかえに、村を貯水池する決断をした。そして美しい村は、みずうみの底に消えてしまったのだ。

